



SOROPTIMIST  
Best for Women

# Soroptimist International of Kumamoto

国際ソロプチミスト熊本

2011年7月～2012年6月

## 一年を終えて



会長 大島 純子

今期は、11月にソロプチミスト日本財団の年次大会が熊本で開催されました。

次年度より公益財団法人へと移行する節目の年に、全国から2600名の参加のもと、熊本で大会が行われましたことは、私たちのクラブはもとより市内のサポータークラブにとりましても、日本財団へより一層理解を深める良い機会になりました。

また私たちのクラブでは、ソロプチミストの重点課題の「女性と女児の生活向上」に心を寄せ、様々な活動をいたしました。一昨年に立ち上げた SI熊本「夢を生きる就学援助」プロジェクトに力を注ぎ、そのための資金調達事業として、今期はバザー・上映会・講演会をおこない、プロジェクトを通して一人当たり20万円を4名の女子高校生に贈呈することができました。

さらに、昨年の東日本大震災で孤児になられた女子高校生へ、会員ひとり一人の思いを込めて、「ソロプチミスト絆プロジェクト」として南リジョンを通して多額の寄付をすることができました。これからも、私たちは地域社会と世界中に目を向けながら、活動を続けていきたいと思っております。今後ともご理解とご支援を賜りますよう、どうぞよろしくお願い申し上げます。

## ソロプチミスト日本財団 平成23年 年次大会 熊本



11月16日(水)午後2時、益城町のグランメッセ熊本において、約2600名の会員が集まり「ソロプチミスト日本財団年次大会」が開催されました。全国の56の団体・個人へ賞状と賞金の贈呈が行われ、SI熊本推薦の「わいわいHVC」代表の古田翔太郎さん（熊大3年）が謝辞を述べ、地元熊本での開催年の受賞は、会員一同喜びの日となりました。また、今大会では、公益財団法人へ移行の進捗状況が説明され、ソロプチミスト日本財団にとって新たな前進を感じました。



夕方のニュースより

細川護熙元首相による「細川家 美の戦い700年」と題した講演は、熊本ゆかりの歴代細川家の裏話に会場の会員も深く興味を持たれたようでした。

特設会場では、熊本県の特産品を集めた地元25の店舗が並び、お土産を買い求める会員で大盛況でした。

今大会は、市内4クラブが協力しあってサポータークラブを務め、好評のうちに終了することができ姉妹クラブの皆様と共に喜びを分かちました。



私たちの活動をホームページでご覧下さい  
<http://www.si-kumamoto.org/>

国際ソロプチミスト熊本

検索

## SI熊本「夢を生きる就学援助」チャリティー事業 ①

●チャリティー上映会 「クレアモントホテル」 2012年1月24日(火) 開場/18:00 開演/18:30  
鶴屋東館7Fホール チケット代:1,000円

米英合作の映画で、舞台はイギリス・ロンドン。老女と青年の心温まる交流、ゆっくりと流れる物語。1月の寒い日でしたが、400名近いご来場をいただきました。この上映会の益金は、3月にSI熊本「夢を生きる就学援助」として4名の女子高校生に贈呈しました。皆様のご協力に感謝いたします。なお、上映会の前に、2011年度に私たちのクラブからSIA南リジョン賞へ推薦した方々のクラブ表彰式を行いました。受賞されたお二人とも、ご家族や恩師の見守る中、最高の笑顔で登壇されました。

### ◆クラブ賞

- \*WOA(女性に機会を与える賞) 福浦さやか様(ソレイユ・ローズ・ネイルアカデミー在学)
- \*ヴァイオレット・リチャードソン賞 河田友梨様(熊本市立千原台高等学校3年生)



## SI熊本「夢を生きる就学援助」チャリティー事業 ②

●チャリティー講演会 金美齡氏「凛とした日本人」 2012年5月12日(土) 開場/13:30 開演/14:00  
県立劇場演劇ホール チケット代:2,000円



SI熊本「夢を生きる就学援助」チャリティー事業として講演会を開催し、約1000名の方が1時間半の金美齡氏の話に聞き入りました。

現代の教育について、「親や教師は甘やかし過ぎ。愛情を根底にした厳しさがなければ、子どもは育たない。」また、東日本大震災については「まだまだ支援が必要、ひとりひとり自分ができることをしよう。」と話され、この大震災へ台湾から多額の支援金が贈られたことも披露されました。

この講演会の収益金は、来年3月に熊本市内の高校を卒業し、夢を実現させるため専門教育を受ける女子高校生5名に、20万円ずつの援助金として使わせていただきます。

講演会前には、山田省子様永年の朗読録音奉仕に対して、ソロプチミスト日本財団「社会ボランティア賞」のクラブ賞表彰を行いました。



5月15日付  
熊本日日新聞

## 「第4回女性の犯罪被害ホットライン週間」を共催

今年は街頭キャンペーンとバザーを同時開催しました。

2011年8月20日

午後4:00 上通・下通で市内4クラブと元ベンチャー会員合同で「第4回女性の犯罪被害ホットライン週間」が8月22日から28日まで開設することの街頭キャンペーンを実施。チラシとピンクリボンのマスクを配布してPR。

午後4:45 (公益社団法人)くまもと被害者支援センター長の浦野エイミ様へバザー益金目録を贈呈

午後5:00 下通帯屋さん前でバザー開催

熊本市の後援を受け、市政だより8月号掲載。各大学・県・市各施設他にチラシ掲示。TKU・KKT・RKKのニュースやRKKキャッチテレビで紹介。

2012年4月より熊本市は、DV被害者の為に専用電話相談を常設。



## 奉仕プログラム委員会

- ★SI熊本「夢を生きる就学援助」プロジェクト  
2011年度援助金贈呈（1人20万円）  
第一・鎮西・必由館・湧心館 各高等学校3年生



贈呈式

- ★クラブ賞
  - \* WOA（女性に機会を与える賞）  
福浦さやか様（ソレイユ・ローズ・ネイルアカデミー在学）
  - \* ヴァイオレット・リチャードソン賞  
河田友梨様（市立千原台高校生徒会ボランティア部長）

- ★SI熊本DV被害者支援基金  
（県福祉総合相談所・市大江荘）  
大江荘……民間委託のため本年度をもって支援終了

- ★青少年育成事業
  - \* 奨学金制度  
必由館高校3年生…今年度をもって事業終了
  - \* 熊本信愛女学院Sクラブ支援  
……………今年度をもって事業終了

- ★地域社会奉仕活動
  - \* 再春荘つくし病棟訪問奉仕
  - \* 使用済み割りばし回収→再生紙エコ活動

- ★国際支援
  - \* タイ「アユタヤ・ワットサーケオ養護施設」支援
  - \* ハビタット「いのちの水」協力

## 財務・資金調達委員会

- ★8月 チャリティーバザー
- ★1月 チャリティー上映会「クレアモントホテル」
- ★1月 新年クラブオークション
- ★5月 チャリティー講演会  
「金美齡氏」
- ★お取り寄せクラブ内販売  
（シクラメン・蘭・笹かまぼこ・鮪・イクラ他。）



## 規約決議・SOLT委員会

- ★ミニSOLT 10回
- ★クラブ細則改正作成
- ★新入会員のしおり作成
- ★新入会員の研修  
野田・菅会員
- ★財務内規改正予定
- ★ブレンストーミング共催（財務資金調達委員会）
- ★委員会 5回



新入会員研修

## ソロプチミスト日本財団委員会

- ★平成23年度ソロプチミスト日本財団 表彰  
社会ボランティア賞（青少年の部）  
「わいわいHVC（北部ボランティアサークル）」代表 古田翔太郎さんが10月例会を訪問し、「これからも色々な人と交流し、地域のつながりを深めていきたい」と報告。

- ★平成23年度クラブ賞 表彰  
ソロプチミスト日本財団  
社会ボランティア賞（社会人の部）  
山田 省子様  
（朗読録音奉仕者）  
28年間、視覚障害者に図書館の蔵書や様々な種類の本を朗読録音する活動を継続し、その録音は2000時間を超えている。



## メンバーシップ委員会

- ★新入会員  
2名



2011年11月入会 2012年3月入会  
野田 珠実会員 菅 美代子会員



- ★南リジョン3メンバーズピン受賞  
井上真智子会員

## 広報（意識啓発）委員会

- ★市内4クラブ会長・広報委員長で報道関係へ挨拶
- ★チャリティーバザーを報道関係へ取材依頼
- ★「第4回女性の犯罪被害ホットライン週間」街頭キャンペーン
- ★卓話「女性の犯罪被害ホットライン週間」報告  
くまもと被害者支援センター長 浦野 エイミ様
- ★広報整備プロジェクト
- ★ホームページ改新
- ★「成功を祝うソロプチミスト」応募
- ★アートコンテスト応募
- ★クラブリーフレット発行
- ★会報誌発行



アートコンテスト  
応募作品



クラブリーフレット

## 第26回 南リジョン大会

2012年4月19～20日、宮崎市フェニックス・シーガイア・リゾートワールドコンベンションセンターにて九州各県より1300名近くの会員が出席し、会員の親睦を深め、分科会の研修は今後の活動に活かされる貴重な機会でした。S I 熊本は23名参加



## 青少年育成事業

### ★奨学金制度事業終了

1984年度(河北治子会長)、青少年育成のためにSI熊本奨学金制度設立し、経済的に就学困窮している女子高校生のために援助をしていましたが、県立高校の授業料無償化により助成の必要性が薄れました。新たな募集を取りやめ、最後の奨学生である岡本真依さん(必由館高校)が卒業することで、奨学金事業を終了としました。なお、2010年にSI熊本「夢を生きる就学援助」プロジェクトを設立し、人材育成という目的を引き継いでおこなっています。



岡本真依さん

### ★Sクラブ支援事業終了

1988年度(緒方明子会長)、熊本信愛女学院高校にSクラブを認証以来、24年間支援をしてきましたが、Sクラブ解散のため助成を終了しました。

## 2012南リジョンユースフォーラム



8月4、5日福岡で、女子高校生が英語で討論をする「日本南リジョン ユースフォーラム」が開催されました。国際連合人間居住計画(ハビタット)福岡本部の後援のもと、2年に一度開催で、今年のテーマは「女性と女児の住みやすい街づくり(Building Secure and Comfortable Towns for Girls to Live)」でした。



九州各県から選ばれた40名により活発な意見が交わされた中で、私たちのクラブ推薦の小川千尋さん(熊本信愛女学院高校2年生)が積極性を称えられ、「ベストリーダーシップ賞」に選ばれました。

## 国際奉仕 「タイ・アユタヤ養護施設訪問」

### ■中田裕子さんの報告

「ワットサーケオ養護施設」は、7年前に山岳地帯の女子を14名収容して設立。今年は686名に急増しており、女子寮は1部屋に60名以上が暮らし、病気の流行りやすい劣悪な環境となっていました。貴クラブの寄付金で、去年はマラリアや Dengue 熱の防止となる「蚊帳」を購入。今年は「制汗剤380個」「下着100着」を購入することができました。



寮主任の先生へ寄付金渡し

今後も、行政の支援の届かない子どもたちへ、隙間を埋める援助を続けたいと思います。ご協力ありがとうございました。

## トピックス



第400回例会

5月15日 例会

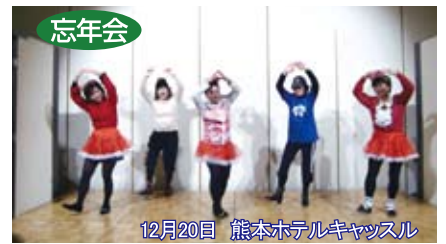
例会出席のチャーターメンバー



お楽しみ会

3月27日 新茶屋

「郷土料理とあやこ姐さんの舞」



忘年会

12月20日 熊本ホテルキャッスル

### 【2011年度 クラブ役員】

会長	大島 純子	トレジャラー	村山 佳代
会長エレクト	牧 和美	A・トレジャラー	伊牟田清子
副会長	梅崎 勝子		宮岡由香里
R・セクレタリー	牛島 紀子	理事(1年)	都 芳江
C・セクレタリー	中山 郷子	理事(2年)	清永 和子



### 【2011年度 クラブ委員会名簿】

奉仕プログラム委員会	◎硯川 ○満屋○藤本 荒木・戸次・加来・金井・宮崎(順) 澤田・白瀬・菅	財務・資金調達委員会	◎與繩 ○西岡 伊牟田・宮崎(眞)・村山 櫻井・佐藤・田川・宮岡
ソロプチミスト日本財団	◎藤井 ○園田 浮池・谷脇・月田	規約決議・SOLT委員会	◎武藤 ○清永 井上・田尻・梅崎・野田
メンバーシップ委員会	◎曾方 ○牧野 古荘・室原	広報(意識啓発)委員会	◎都 ○塚本 小堀・越山・陣内・武原